

国際運輸労連 (ITF)

第 44 回世界大会 2018 年 10 月 17 日 (シンガポール) 青年総会

報告書

青年総会が 2018 年 10 月 17 日に開催された。

議題 1 : 議題の採択

議題がそのまま採択された。

議題 2 : 報告者の選出

ドロテア・ゼック (クロアチア) とジュリアン・ソーサ (アルゼンチン) が報告者に選出された。

ファチマ・アジュズ (レバノン) とダン・カスク (カナダ) が投票検査人に選出された。

ベラディナ・トマシ (イタリア) とスティックス・ンカンブル (スワジランド) が投票集計人に選出された。

議題 3 : 大会テーマ文書

書記長が大会テーマ文書について説明し、青年の重要性を強調するとともに、ITF は青年に役職を与える機会を増やしていくと述べた。また、青年労働者の 77% が非正規雇用 (労働者全体では 58%) であり、移民労働者の 70% が 30 歳未満であり、青年男性の失業率は 54%、青年女性の失業率は 37% であると説明した。

さらに、青年労働者は ITF のグローバルな運動をリードし、運動の中心とならなければならないと述べ、青年が声を上げ、青年のネットワークを構築し、政策・戦略を立案するよう促した。

また、青年活動に対する ITF のコミットメントの一環として、青年部長を任命することが執行委員会で承認されたことを受け、2019 年初頭に面接を実施すると述べた。

大会テーマ文書がそのまま採択された。

議題 4 : 活動計画

仕事の未来および自動化・デジタル化が青年交通運輸労働者に及ぼす影響に関するパネルディスカッションが行われた。概要は次の通り。

- 技術は機会と課題をもたらす。オルグのために労働者と直接コミュニケーションを取ることが可能となるとともに、幅広い人に迅速にメッセージを伝えることができる。
- 既に雇用喪失が始まっている。しかし、技術の導入で新規に雇用が創出された場合は、それを要求していかなければならない。

- 技術が監視目的で使われることが多くなり、プライバシーに影響が出ている。
- 技術や所有に関する規制の強化が必要だ。技術が導入される時は、労働組合が交渉に参加し、意見を言わなければならない。
- デジタル化や自動化の雇用への影響に対応するためには、技能再教育や訓練が不可欠だ。
- 新技術の導入に伴い、3か月間の労使協議期間を労働協約に盛り込ませる提案が、本総会参加者に評価された。

食事デリバリー運転手の組織化を含む5か年活動計画に関するプレゼンテーションが行われた後、UNSW（オーストラリア）のジャック・ブトロスがギグ・エコノミーとプラットフォーム労働者の権利について発表した。UNSWが食事デリバリー運転手200人以上から収集したデータによると、最低賃金を下回る賃金で働いている運転手は75%、18歳～30歳の運転手は90%に達し、平均年齢は24歳であった。NSWUは、政府にロビーイングをしたり、不当解雇を裁判に訴えたりする運動を展開している。また、産業全体を対象とする権利憲章の策定やデジタルオルグのツールの開発を行っている。

ITF 青年グローバル・コーディネーターは、若年非正規労働者の組織化、ローコストキャリア（特にライアンエア）の組織化、訓練と技能再訓練（特に海事部門）を活動計画に加える必要があると述べた。また、政策立案者に影響力を行使することが重要であり、公正で持続可能な変化をもたらす政策や規制を勝ち取るために組合は闘わなければならないと訴えた。さらに、労働基準は、雇用主や雇用形態にかかわらず、全ての交通運輸労働者に適用されなければならない、青年運動を継続し、青年のリーダーを養成し、青年の連帯を強化することが重要であると述べた。

AWU（オーストラリア）のダニエル・ウォルトンがオルグとリーダーシップについて述べ、強力な青年ネットワークの構築を継続していくことを青年労働者に促した。また、青年のリーダーが組合運動を現代的なものにしていくことが重要であると述べた。

2019年～2023年の青年部門の優先活動が提案通り承認された。

議題5：動議

決議委員会から付託された以下の動議について議論した。

第18号動議: 青年船員および青年港湾労働者の権利の保護

本動議は採択され、海事部門だけでなく、全部門の青年労働者に適用されなければならないことが確認された。

議題6：選挙

ITF 青年委員会の選挙、構成、委員の役割、運営規則の改定案が承認された。

選挙結果は次の通り。新委員会によって、2名の共同議長が選出された。

共同議長	Dorotea Zec (SPH-SUC、クロアチア) Alex Tokhi (UNIFOR、カナダ)
一般委員	Ivanilda Madade (SINTAC、モザンビーク) Moussa Sangare (SYNACCI、コートジボワール)

Usman Sherif (NURTW、ナイジェリア)
Vincent Ombati (MWU、ケニア)
Mohamed El Younoussi (UMT、モロッコ)
Arwa Mejri (FNT、チュニジア)
Danny Cain (MUA、オーストラリア)
Preeti Singh (AIRF、インド)
Dominic Young (SMOU、シンガポール)
Shun Kwan Shenky Wong (MNOG、香港)
Lisa Gniese (Ver.di、ドイツ)
Nick Loridan (BTB、ベルギー)
Vana Bosto (SPH、クロアチア)
Enis Kaya (LİMAN-IŞ、トルコ)
Kamil Butler (PSU、ポーランド)
Gaby Boulou (FGTW - CFDT、フランス)
Ignacio Orsi (友愛、アルゼンチン)
Horacio Calculli (AAA、アルゼンチン)
Phelia Wilson (NWU、セントルシア)
Claudia Pinilla (SNTT、コロンビア)
Brianna Gregory (IAMAW、米国)
Heather Morse (AFA-CWA、米国)
Matthew Dwyer (MEBA、米国)
Alexandros Tokhi (ユニフォー、カナダ)

青年委員会の構成が別紙 1 の通り承認された。

議題 7：その他

多くの発言がなされた。概要は以下の通り。

- EVG (ドイツ) が、「騒ぎを起こす運動」の一環として、労働条件向上を求めて闘っている EVG 組合員への国際連帯を要請した。
- Vida (オーストリア) が、オーストリア政府の青年労使協議会廃止計画に反対する署名活動への連帯を要請した。
- 青年総会開催時点において、中南米・カリブ地域選出の ITF 副会長がアルゼンチンに帰国する時に、逮捕状が出されることとなっていた。しかし、組合員や国際労働組合運動の連帯の結果、撤回された。
- デジタル化や自動化で重要な点は、生産手段を誰が所有するのかという点である。
- デジタル化の難点は、個人情報収集される点である。
- 第 8 号動議「レズビアン (女性同性愛者)、ゲイ (男性同性愛者)、バイセクシュアル (両性愛者)、トランスジェンダー (出生時の性別と異なる性別で生きようとする人)、クィア (性的少数者全般)、インターセックス (両性具有・性分化疾患患者) (LGBTQI) に関する、他の国際産別組織 (GUF) の労働組合の方針の促進」の支持が呼びかけられた。
- ITF 女性部門のプロジェクト「私たちにも」への支援が呼びかけられた。

青年委員会
2018年10月17日現在

共同議長	Alexandros Tokhi (ユニフォー、カナダ)
共同議長	Dorotea Zec (SPH-SUC、クロアチア)
女性代表	Jasmin Labarda (AMOSUP、フィリピン)
委員	Franco Nervegna (UPSA、アルゼンチン)
	He-Jun Eugene Guo (SOS、シンガポール)
	Alexandra Shubina (ROSPROFZHEL、ロシア)
地域代表	
アフリカ地域	Ivanilda Madade (SINTAC、モザンビーク)
	Moussa Sangare (SYNACCI、コートジボワール)
	Usman Sherif (NURTW、ナイジェリア)
	Vincent Ombati (MWU、ケニア)
アラブ地域	Mohamed El Younoussi (UMT、モロッコ)
	Arwa Mejri (FNT、チュニジア)
アジア太平洋地域	Danny Cain (MUA、オーストラリア)
	Preeti Singh (AIRF、インド)
	Dominic Young (SMOU、シンガポール)
	Shun Kwan Shenky Wong (MNOG、香港)
欧州地域	Lisa Gniesse (Ver.di、ドイツ)
	Nick Loridan (BTB、ベルギー)
	Vana Bosto (SPH、クロアチア)
	Enis Kaya (LİMAN-İŞ、トルコ)
	Kamil Butler (PSU、ポーランド)
	Gaby Boulou (FGTW - CFTD、フランス)
中南米・カリブ地域	Ignacio Orsi (友愛、アルゼンチン)
	Horacio Calculli (AAA、アルゼンチン)
	Phelia Wilson (NWU、セントルシア)
	Claudia Pinilla (SNTT、コロンビア)
北米地域	Brianna Gregory (IAMAW、米国)
	Heather Morse (AFA-CWA、米国)
	Matthew Dwyer (MEBA、米国)
	Alexandros Tokhi (ユニフォー、カナダ)
産別部会代表	
民間航空部会	Shauna McCormack (フォルサ、アイルランド)
港湾部会 (共同代表)	Nick Loridan (BTB、ベルギー) Viri Gómez (ILWU、カナダ)
水産部会	Jorge Alejandro Vargas (SOMU、アルゼンチン)
内陸水運部会	Cinthia Magali Diaz (CPOFPCM、アルゼンチン)
鉄道部会	Luciano Salomon (ASFA、アルゼンチン)
路面運輸部会	Justyna Matuszewska (UNITE、英国)
船員部会	Dorotea Zec (SPH-SUC、クロアチア)
観光サービス部会	Nedezhda Staneva (FTTUB、ブルガリア)

